

## 系列特約店向けに「ENEOS ISO14001取得講座」を開催 ～首都圏周辺の5特約店が受講～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、首都圏周辺の系列特約店を対象に「ENEOS ISO14001取得講座」を展開してまいりますので、お知らせします。

本講座は、当社の経営理念に賛同し、ISO14001取得を目指す首都圏近郊の系列特約店をサポートする目的で実施してまいります。ISO14001取得により、企業の透明性向上・イメージアップ、顧客からの<sup>※</sup>グリーン調達要請に対応し、環境経営を推進いたします。全11回(10月～3月までの半年間)のカリキュラムを受講することで、ISO認証取得に必要な環境マネジメント体制を無理なく構築できる内容になっています。

当社グループは、「Environmental harmony『地球環境との調和』」を経営理念に掲げ、石油業界では、最大規模のISO14001規格の環境マネジメント体制を構築するなど、今後も環境への取り組みを積極的に進めてまいります。

※ グリーン調達とは

2001年4月に、グリーン購入法(「国等による環境物品などの調達推進等に関する法律」)が施行され、製品(原料)購入や、サービスを利用する際に、できるだけ環境負荷の少ないものを選択し、環境マネジメントシステムを導入している会社から優先購入するように定められています。なお、国・地方公共団体は、グリーン購入を義務付けられています。

### ● ENEOS ISO14001取得講座・概要

(1)参加特約店:

株式会社ENEOSフロンティア、高輪エネルギー株式会社、関彰商事株式会社、湘南菱油株式会社、株式会社豊島屋

(2)講座内容:

「トーマツ環境品質研究所」による集合コンサルティング方式により、全11回シリーズの講座を開催

(3)開催スケジュール:

11月以降、毎月2回開催し、全11回の講座を3月に終了する。各特約店は、講座実施中に環境マネジメントシステムの構築を完了し、4月より構築したシステムを約3ヵ月程度運用後、認証審査を受審する予定です。

第1次ステップ	ISO14001規格概要の説明、基本的な環境法規制についての説明
第2次ステップ	環境マネジメント体制構築に必要な文書作成方法の研修実施
第3次ステップ	実際の運用に向けて研修実施



ENEOS ISO14001取得講座を受講する系列特約店社員

以上